

令和元年12月21日(土)

## 大町遺跡 現地公開資料

大阪府教育庁文化財保護課

### 【大町遺跡における発掘調査】

大町遺跡は、府営岸和田大町住宅の敷地範囲を中心に広がる縄文時代から中世にかけての遺跡です。文化財保護課では住宅棟の建替え工事などに伴い、平成15年度から14地点の発掘調査を行ってきました。

このたびは住宅地内道路の整備工事に伴い、10月下旬より発掘調査を進めてきたところ、この地域の歴史に新たな視点を切りひらく発見がありました。

大町遺跡におけるこれまでの調査では、今から約1800年前(3世紀)頃、弥生時代終わりから古墳時代初めにかけての土器が数多く出土し、当時の大集落の存在が予測されました。ところが今回の調査でみつかった、4軒の竪穴(状)建物や掘立柱建物は古墳時代中頃のものとみられ、従来とは異なる調査成果といえます。

なお中世の井戸や畦も見つかり、多くの出土品が発見されました。

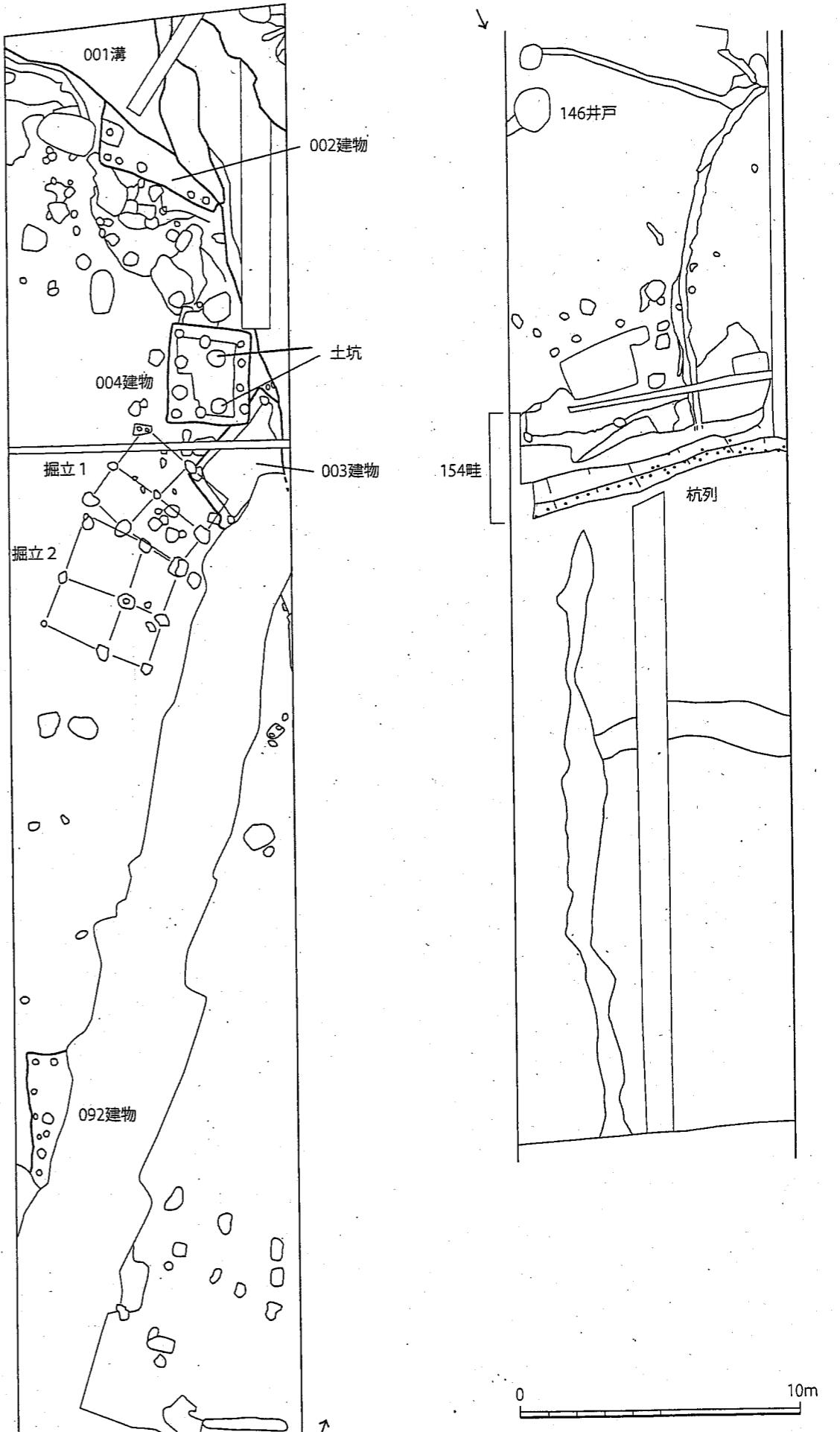
### 【19-1区の調査について】

種類	遺構No.	特徴	時代
溝	001溝	幅4mほどの浅い溝と幅約0.5mの深い溝が重なっています。浅い溝が埋まってから竪穴建物などが築かれ、その後に深い溝が掘られたとみられます。	弥生末～古墳初古墳中頃
竪穴建物	003建物 004建物	2軒ともに壁際をテラス状に高めています。004建物では粘土を内面に貼った穴が2基並んでいます。	古墳時代
竪穴状建物	002建物 092建物	2軒ともに屋根を支える太い柱の跡が見当たらないため、竪穴状建物と仮に呼びます。002建物からは構築時期の手掛けりとなる須恵器が出土しました。	古墳時代
掘立柱建物	掘立1 掘立2	2棟ともに2間・2間の総柱で、倉庫と考えられます。これら以外の掘立柱建物があった可能性は高いといえます。	古墳時代
井戸	146井戸	川原石を積み上げて内壁とした石組井戸です。	室町時代
畦	154畦	中世に地形を切り整えて畦が造られ、さらに近世にはそれを切り崩して新たな畦が設けられました。木杭は近世の畦の土留です。	鎌倉～室町時代 江戸時代～

### 【田鶴羽遺跡(田鶴羽古墳群)との関係】

田鶴羽(たづは)遺跡は、調査区の北西にそびえるマンションの建設工事に伴う調査で見つかった遺跡で、6基の方墳が発見されました。

古墳は5世紀後葉、一部は6世紀前葉に構築されたと考えられています。今回の調査で発見された深い溝も、かつての調査成果と合わせると同じ時期であったといえます。竪穴(たてあな)建物・竪穴状建物の中には古墳群の形成時期より半世紀ほど古いものもありますが、集落を営む人々と古墳群の間に何かしらの関係があったことは間違いないでしょう。



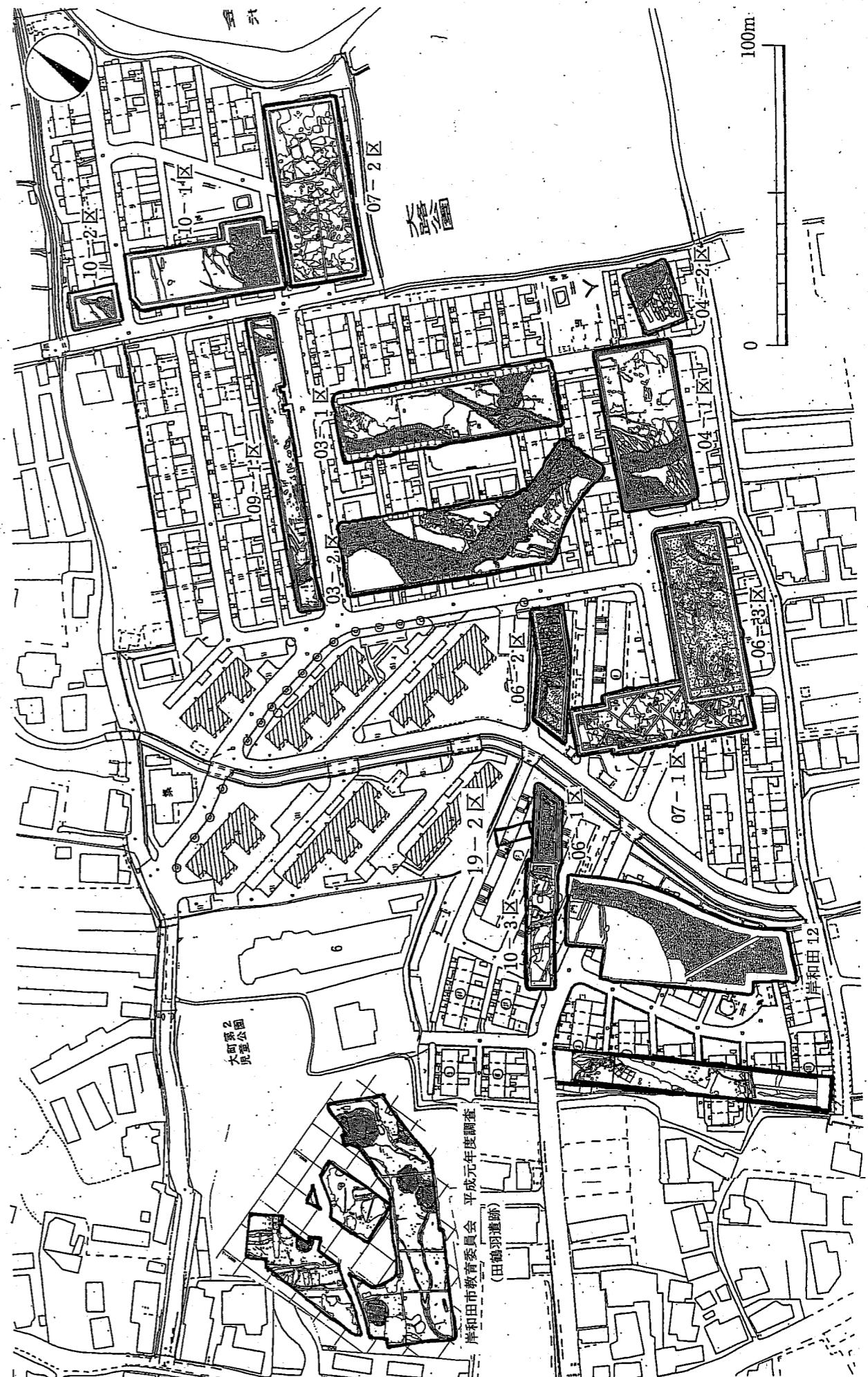
調査区平面図

### 大町遺跡の調査履歴

調査区	主な発見遺構	主な発見遺物
03-1	旧河道 2 条、溝状遺構、粘土探掘坑	土器（弥生後期・古墳前期）
03-2	旧河道 1 条、粘土探掘坑	土器（弥生後期・古墳前期）、
04-1	豎穴状遺構（庄内～布留式期）、旧河道 2 条、溝、土坑、粘土探掘坑	土器（弥生中・後期・古墳前期）、土師器、須恵器、陶器（灰釉陶器）
04-2	旧河道 1 条、粘土探掘坑	土器（縄文後・晩期）
06-1	調査区全域が旧河道	瓦質土器（甕）
06-2	土器溜まり（13～14世紀）、井戸（木組：13世紀、石組：14世紀）、粘土探掘坑	弥生土器、須恵器（杯身）、土師器（高杯・皿）、土師質土器（土釜）、瓦器（椀）、瓦質土器（羽釜）、須恵質土器（甕・捏鉢）、陶器（常滑：甕）、青磁、瓦、鉄製品、土錐
06-3	井戸（石組：14世紀）、溝（弥生後期）	弥生土器、瓦器（椀・皿）
07-1	井戸（石組：14世紀）、石列群、土坑	土師器、土師質土器、瓦器、瓦質土器、青磁、瓦、石製品（サヌカイト石槍：弥生中期）
09-1	旧河道、溝、土坑	土器（弥生中・後期・古墳前期）、縄文土器（後期）、土師器、須恵器
10-1	廃棄土坑（弥生中期）、旧河道、溝、土坑	土器（弥生中・後期・古墳前期）、土師器（皿・椀）、瓦器、石製品（石包丁・石鎌）
10-2	旧河道	土器（弥生中・後期・古墳前期）、土師器、須恵器、黑色土器
10-3	旧河道、溝、土坑、谷状地形	土器（弥生後期・古墳前期）、須恵器（高杯、杯蓋）、黑色土器、瓦器、埴輪
19-1	溝、豎穴（状）建物、掘立柱建物、小穴、畦、井戸、谷状地形	土器（古墳時代）、須恵器（高杯・甕）、土師器、土師質土器（鍋）、瓦器、瓦質土器（羽釜）、埴輪、石製品（台石）
19-2	谷状地形	
岸和田 12	豎穴住居 1 軒、旧河道	土器（古墳前期）、瓦器

※06-1、10-3は田鶴羽遺跡に該当

※岸和田 12 は岸和田市教育委員会が実施した市民センター新築工事に伴う発掘調査（2012 年度）



※大町遺跡のこれまでの発掘調査区（一部に田鶴羽遺跡を含む）

※●-○区の●は調査年度を表す

今回の調査区